

EXAMPLES

コンボルトタンクの使用例

国内使用例の紹介



宮城県 緊急発電用



沖縄県離島 船舶給油他



高知県 ボイラー用



北海道 水門開閉装置



北海道 緊急発電用



静岡県 自家用給油所



自然環境を考えます、明るい未来のために。

コンボルト・ジャパン株式会社

本社・工場 〒904-2311
沖縄県うるま市勝連南風原5192番地21
TEL 098-929-0821
FAX 098-929-0823
許可番号 沖縄県知事許可(般-2)第14240号
サイトURL <http://convault.jp/>



INTRODUCTION PAMPHLET



▲ INSTAGRAM



▲ 公式サイト

コンボルト・ジャパンが誇る 国内初の防油堤一体型屋外貯蔵タンク



米国では1980年代半ばより環境関連法整備を進め、環境汚染防止に真剣に取り組んできました。米国消防当局及び環境保護庁より依頼された米国コンボルト社は、自然災害、劣化、錆、漏油等さまざまなニーズに適した製品開発に取り組み、米国安全規格“UL2085”認定第一号の「コンボルト型地上設置式燃料タンク」を完成させました。日本国内では2003年より「土壌汚染対策法」が施行され、各自治体の条例で何らかの対応を求める中、コンボルトタンクは2009年危険物保安技術協会により『防油堤機能を兼ね備えた屋外貯蔵タンク』として評価を受け、数々の実績を積んでまいりました。公共インフラ第2ステージを迎える昨今、唯一無二の強靱タンクの需要は益々高まっています。



PROCESS

コンボルトタンクの製造工程

01

水張
検査



02

塗装



03

積込



04

輸送



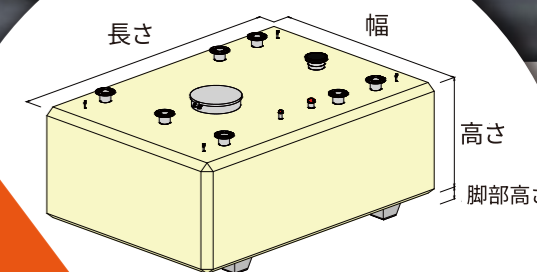
05

据付



06

取付



FUTURE

コンボルトタンクの特徴

コンボルトタンクは大変強固な構造が特徴です。工期短縮、維持管理において環境に配慮した設計で、安心・安全の最高技術を提案します。

耐久性

鉄筋コンクリート被覆による強固な構造
結露が発生しにくい構造
衝撃、火災、塩害、寒冷地に強い構造

維持管理

<低メンテナンス>
自主点検による管理
清掃・補修の労力軽減

防油堤不要

国内初、防油堤一体型構造と評価された
唯一無二の屋外タンク

コスト削減

<イニシャルコスト>
工期大幅短縮
<ランニングコスト>
維持管理に関わる定期メンテナンス費用削減

自家用給油所

国内唯一『地上タンク型自家用給油所』
借地、地盤が不安な土地に優位
工期大幅短縮、目視による自主点検にて
運用可能

POINT
01

米国安全規格(UL2085)の各種テストをパスした初の認定タンクです。

CLEAR

16時間 寒冷テスト
-40°C鉄球衝撃

CLEAR

2時間 耐火テスト

CLEAR

衝撃テスト
車両衝撃 鉄球・弾丸

CLEAR

高湿度テスト
97~100%を180日

CLEAR

その他
経年劣化テスト等 11項目

POINT
02

国内インフラ強靱化に貢献
国内初地上型自家用給油所
NETIS登録

危険物保安技術協会

危評第0043号 性能評価
危評第0054号 性能評価

消防通知

消防危第91号 自家用給油所

表彰

第3回インフラメンテナンス大賞受賞

NETIS

QS-100037-VE
(NETIS掲載期間終了技術リスト参照)

TYPE OF MODEL

コンボルトタンク型式の種類

型式(公称)	容量(リットル)	躯体寸法(mm) (長さ×幅×高さ)	躯体重量(kg)
1kl-R型(260ガロン)	950	2,380×1,180×910	3,900
2kl-R型(500ガロン)	1,820	3,360×1,400×925	6,100
4kl-R型(1,000ガロン)	3,610	3,350×1,750×1,220	8,300
8kl-R型(2,000ガロン)	7,460	3,430×2,445×1,530	12,600
12kl-R型(3,000ガロン)	11,000	3,430×2,445×2,100	15,000
15kl-R型(4,000ガロン)	14,870	5,365×2,445×1,820	20,600
20kl-R型(6,000ガロン)	21,600	5,365×2,445×2,500	24,800
30kl-R型(8,000ガロン)	28,800	7,040×2,445×2,500	32,100
35kl-R型(10,000ガロン)	36,000	8,715×2,445×2,500	38,600

※コンクリート外面の寸法、脚部は高さに含まず。(脚部高さ100~153mm)